

広 報

いかわ

9月下旬、町内各地で稲刈り作業が最盛期を迎えました。秋空に晴れ間が広がった日曜日、保野子橋付近のほ場で作業する姿をカントリーエレベータを背にして。



2010
October

平成 22 年
10月 1 日発行

10

No.647

「第四次井川町総合振興計画」審議がスタート

— 主要課題を掘り下げ、効果的な施策を探る

9月21日、役場大会議室では第一回目となる「第四次井川町総合振興計画審議会」が開催され、新たなまちづくりの指針となる長期計画の審議がスタートしました。

会では、委員を代表して井内町内の菅生篤さんに町長から委嘱状が交付された後、町総務課より総合振興計画の策定日程や概要が説明されました。



▲第1回審議会の様子から

また、審議委員の中から審議会々長並びに副会長の選出が行われ、会長に宇治木町内の伊藤守さん、副会長には羽立町内の伊藤清次さんが選ばれました。

この後、町の課題やまちづくりの方向性などについて審議を重ねていただき、それらの課題を克服するために、必要な取り組みや施策などを探り、早急に取り組みべき課題に対しては来年度予算へ反映させ、事業実施していきます。

■総合振興計画の性格

この計画は、平成23年度から平成32年度までの10カ年の長期的かつ総合的なまちづくりの指針を示すものです。

■総合振興計画の役割

この計画は、町が進めるまちづくりの基本的方向及び施策を示した町行政運営の基本的指針です。

■総合振興計画の概略

この計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3編から構成されます。

○「基本構想」：町の『まちづくりビジョン』の基礎となる基本理念、基本的な考え方、取り組みむべき施策の方向を示すもの。計画期間（10カ年）全般を通してのまちづくりの指針を表します。

○「基本計画」：基本構想に基づいた施策を推進するための施策内容を業務分類ごとにその取り組みを示すもの。中期的な視野に立ち、前期計画、後期計画をそれぞれ5カ年として策定します。

○「実施計画」：基本計画を受けて、実際に取り組むべき事業を積み上げて示すもの。予算編成の指針となります。

第4次井川町総合振興計画

審議会委員（敬称略）

会長	伊藤 守	（宇治木）
副会長	伊藤 清次	（羽立）
委員	浅野 周一	（今戸）
	伊藤 健	（宇治木）
	伊藤 正子	（大倉）
	遠藤 フミ	（今戸）
	景山 貴志	（さくら）
	川村 金高	（さくら）
	工藤 貞彦	（大倉）
	小玉 昭夫	（寺沢）
	小武海文恵	（羽立）
	菅生 篤	（井内）
	鈴木 康二	（保野子）
	遠間 文夫	（新屋敷）
	中道 愛幸	（大野地）
	幡宮 明貞	（八幡）
	湊 喜孝	（大倉）
	山崎タエ子	（仲台）
	後藤 輝美	
	（あきた湖東農協）	
	（あきた湖東三町商工会）	

■町の主な課題から

ア、安全・安心のまちづくり

- ▼自然災害への備え ▼防犯
- ▼交通安全 ▼消防 ▼救急体制の確立

イ、生活環境の見直し

- ▼水洗化率の向上 ▼ごみの分別と減量化 ▼リサイクル運動の推進

ウ、生活基盤の整備

- ▼道路 ▼公共交通の確保 ▼豊かな町民生活を支える基幹的機能の効率的かつ効果的な整備の推進

エ、心豊かな健康・長寿社会の形成

- ▼健康で元気に生活できる

長寿社会の形成 ▼共に支え

- 合う福祉社会の実現のための組織や体制づくり ▼地域の医療の確保 ▼保健・医療・介護福祉の連携による福祉サービスの充実

オ、地域産業の振興

- ▼生産基盤の整備 ▼意欲ある担い手や生産組織・農業法人の育成 ▼振興作物の開発・生産体制の強化 ▼農協との連携 ▼地産地消の推進 ▼直売組織の安定供給や学校給食食材の計画的生産 ▼林業・水産業の振興

カ、商工業・観光の振興

- ▼町内企業との交流や振興と県内外企業との交流の促進

▼雇用機会の拡大・確保 ▼

- 経営意欲の高揚 ▼商工会との連携 ▼観光資源の有効活用

キ、人づくり・地域づくり

- ▼若年層の定住促進施策の推進 ▼子育てしやすい環境の充実 ▼教育環境の整備 ▼学校・地域・家庭が一体となった教育体制づくりの推進 ▼生涯学習の充実 ▼町民参加による協働のまちづくり ▼定住自立圏構想 ▼男女共同参画社会の形成

ク、行財政運営

- ▼効率的な行政運営 ▼安定的な財政運営

町の総合振興計画へ

あなたの意見を

お聞かせください

これまで寄せられた町民意向調査回答やまちづくり懇談会等での意見のほかに、みなさんが日頃から考えている「まちづくり」や、町の行政施策について感じていること等、意見や要望を、10月末日までに役場 総務課へお寄せください。

【問い合わせ】

役場 総務課 総務班
電話 (874) 4411
有線 4561



天候不順で稲の刈取作業がやや遅れ気味。収量は最終的に一割程度の減収（JAあきた湖東）と予想される。米価は例年より大幅に下がる見通しで、農家や地域経済にとっては厳しい出来秋となった。備蓄米の前倒し活用や共済制度の弾力運用の主張も出ているが、ハードルは高い。こうした推移を見守りつつ、限られた手法の範囲で何が出来るのか町の救済策を具体的に検討をする。



町長日記抄

齋藤正寧

9月27日現在の本町の出荷数量は売渡契約数量の10割。一等米比率は92割、二等米が8割。

総じてやせ米となっていることが、予想外の減収となった。記録的な猛暑で昼夜間の温度差が少ないことが稔実に影響したのだろう。また、例年に比べ草丈

が長く、倒伏を心配し、穂肥を抑えたこともあると、言う。刈取った農家の結果は、おおむね10割当り8俵前後。農業共済組合の坪刈り調査結果の予想より

少ない結果（中央農業共済）となっている。本町の共済加入は8割補償がほとんどで、9割補償が10割そこそこ。8割補償は7・5俵、

9割補償で8・4俵以下が対象となる。共済対象となるかどうか微妙なところだ。他市町村では全農家が9割補償の地域もあるが、「農家は制度の趣旨は十

分理解しているが、立毛評価の後に倒伏もあり、収量にも影響したかも知れない」（中央農業共済）と、悩ましがた。一方、米価の下落は予想済みとはいえ、3,300円も安い前渡し金の決定は衝撃的だった。すでに値下がりしている昨年産米が大量に持ち越され、更に全国的に今年は豊作で過剰米が膨らむことが反映された。全中は備蓄制度を前倒し、過剰米を買い上げ、価格維持を政府に求めている。一方で食料・農業・農村政策審議会では備蓄制度は消費者への安定供給が目的だと

し、価格維持のため需給調整にはクギを刺している。マスコミ論調も厳しく、「安い米」は生産者にとってつらい話でも消費者から見れば喜ばしい。…全中などの主張には同意しがたい」（朝日社説）。モデルとして始まった米の戸別所得補償制度がスタートしたが、どの程度機能するのか、10割当り1・5万円の保証金の一方で、「安い米」を認め、農産物の自由化への手法という側面も見え隠れしている。果たしてどう展開するか、注視したい。

平成21年度

井川町決算報告

一般会計

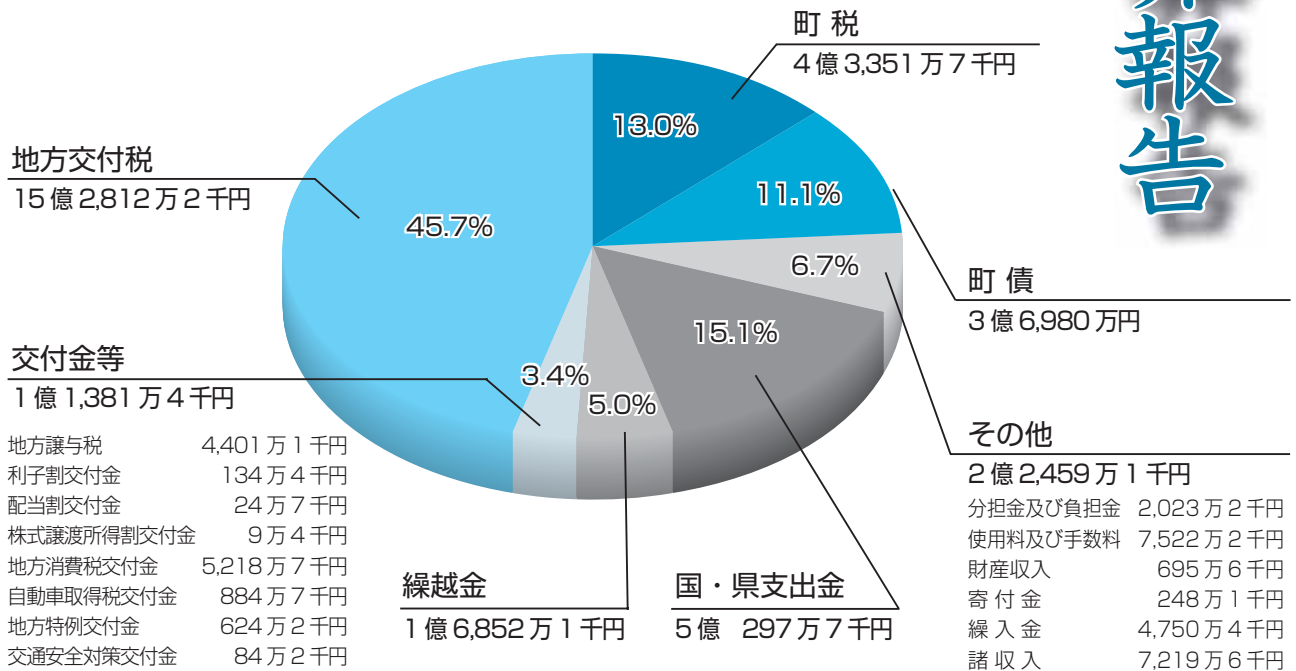
平成21年度の決算が9月定例議会で認定されましたので、その概要をお知らせします。

なお、町の収入と支出の実績を表す決算は、一般会計のほか、に9つの特別会計（特定の事業を行い、一般会計とは経理を区分する必要がある会計）と水道事業会計に分けられます。

平成21年度一般会計の当初予算額は25億6,200万円でしたが、その後の補正により、予算現額は41億2,780万4千円となりました。これに対して歳入総額は33億4,134万2千円、歳出総額は31億6,529万8千円で、差引額は1億7,604万4千円となり、翌年度への繰越し額3,017万9千円を差し引いた実質収支額は1億4,586万5千円となります。

また、前年度（平成20年度）の実質収支額1億3,329万

歳入総額 33億4,134万2千円



歳入

収入総額は33億4,134万2千円で、前年度（平成20年度）一般会計収入総額29億7,212万4千円（と比べて3億6,921万8千円の増となっています）。

歳入の内訳は、地方交付税が全体の45・7%を占め、15億2,812万2千円で、前年度より5,096万3千円の増。また、町税収入は全体の13・0%の4億3,351万7千円で、前年度より2,458万8千円の減額となり、町民一人あたりの町税負担額は、7万7千円弱となっています。

歳出

支出総額は31億6,529万8千円となり、内訳は民生費の占める割合が最も多く、歳出額で7億4,522万2千円（22・3%）、次いで公債費6億1,419万9千円（19・0%）、総務費4億9,170万4千円（15・5%）、土木費4億5,609万3千円（14・4%）の順となりました。

町税1人あたり負担額

町民税	27,612円
個人	24,078円
法人	3,534円
固定資産税	40,998円
土地	12,267円
家屋	20,113円
償却資産	8,414円
納付金	205円
軽自動車税	2,157円
たばこ税	6,220円

用語をチェック

- 町税**→みなさんが町に納めた税金
- 地方交付税**→国が徴収した税金から、町の財政状況に応じて交付されるお金
- 国・県支出金**→事業などの特定の目的の財源として国や県から交付されるお金
- 財産収入**→基金利子等による財産収入
- 繰入金**→保有基金の取り崩しや特別会計から繰り入れるお金
- 町債**→道路や建設事業等を行うため国などから借り入れるお金
- 地方譲与税**→自動車重量税・道路譲与税の一部で、国税として徴収し、町へ譲与されたお金
- 使用料・手数料**→保育料や各施設の使用料、住民票等の交付手数料など
- 分担金・負担金**→特定の利益を受けた人から徴収したお金

歳出総額 31 億 6,529 万 8 千円

公債費 (町債などの返済金)

6 億 141 万 9 千円

その他

2 億 5,619 万 9 千円

議会費 5,740 万 6 千円
労働費 4,203 万 2 千円
商工費 467 万 2 千円
消防費 1 億 2,991 万 3 千円
湖東地区行政一部事務組合負担金 1 億 1,395 万円
災害復旧費 2,217 万 6 千円

教育費

2 億 8,524 万 8 千円

【主な事業等】
学校 ICT 環境整備事業 1,692 万円
外国人青年 (ALT) 招致事業 419 万円
スクールバス運行委託費 1,185 万円
中学校建設関連事業 530 万円
小学校大規模改造事業 47,128 万円

土木費

4 億 5,609 万 3 千円

【主な事業等】
町道整備改良事業 2,205 万円
生活道路改良事業 2,824 万円
地方特定道路整備事業 9,292 万円
辺地道路整備事業 1,173 万円
除雪委託費 1,903 万円

農林水産業費

1 億 5,701 万 3 千円

【主な事業等】
水田農業対策費 597 万円
経営体育成基盤整備事業費 765 万円
日本国花苑管理費 4,356 万円
林業費 907 万円

総務費

4 億 9,170 万 4 千円

【主な事業等】
地域活性化交付金事業 (街灯設置・公共施設整備・彫刻設置等) 11,396 万円
広報紙発行など広報費 292 万円
賦課徴収システム整備事業 1,251 万円
低公害車購入事業 922 万円

民生費

7 億 452 万 2 千円

【主な事業等】
福祉医療費 5,120 万円
社会福祉協議会運営補助 328 万円
福祉活動専門員補助 500 万円
定額給付金 9,422 万円
後期高齢者医療療養給付 5,440 万円
自立支援訓練等給付 3,479 万円
軽費老人ホーム運営委託費 1,537 万円
児童手当 3,329 万円
子育て応援特別手当 296 万円

衛生費

2 億 1,310 万円

【主な事業等】
各種検診に係る委託費 1,423 万円
新型インフルエンザ予防接種委託 457 万円
健康管理システム整備事業 1,245 万円
八郎湯・井川衛生処理施設組合負担金 2,235 万円
八郎湖周辺清掃事務組合負担金 2,777 万円
ごみ処理に係る委託費 1,116 万円
ごみ処理施設解体工事 2,979 万円

● 町民 1 人あたり歳出額 …………… 約 56 万 2 千円

※町の住民基本台帳登録人数 5,631 人 (平成 22 年 3 月 31 日現在) 対比



農林水産業費
27,884 円



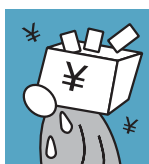
衛生費
37,844 円



民生費
125,115 円



総務費
87,321 円



公債費
106,805 円



消防費
23,071 円



教育費
50,657 円

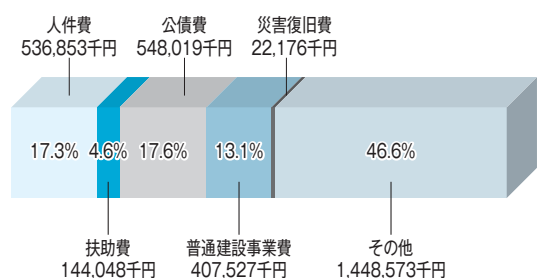


土木費
80,997 円

また、支出を性質別に見ると、人件費の 5 億 3、685 万 3 千円 (17・3%)、公債費の 5 億 4、801 万 9 千円 (17・6%) を含む義務的経費が歳出全体の 39・5% を占め、道路・施設などの整備を行う普通建設事業費 4 億 752 万 7 千円を含む投資的経費は歳出全体の 13・8% となりました。

なお、町民一人あたり換算した歳出額は 56 万 2 千円となり、前年度 (49 万 1 千円) から約 7 万 1 千円の増となっています。

● 一般会計性質別歳出内訳



▼用語をチェック▲

議会費→議会運営のために使ったお金
総務費→町税徴収・庁舎管理、選挙、統計、広報活動など町の総括的な事務に使ったお金
民生費→福祉サービス、児童手当、保育所の運営などに使ったお金
衛生費→健診等の保健活動、環境衛生、清掃などのために使ったお金
農林水産業費→農業基盤整備、農業振興、国花苑管理などに使ったお金
土木費→道路、河川、住宅管理、宅地分譲などに使ったお金
消防費→湖東地区消防署の負担金や消防団の運営、消火栓の設置などに使ったお金
教育費→幼稚園、小・中学校運営の費用や公民館、体育館、給食センターなど教育関係に使ったお金
公債費→町の借金の返済金 (一部は国から交付税措置があります)

借 方

【資産の部】

1 有形固定資産	107 億 9,845 万円
（うち土地）	24 億 7,784 万円
(1) 総務費	21 億 2,142 万円
(2) 民生費	12 億 9,635 万円
(3) 衛生費	6 億 4,637 万円
(4) 労働費	1,268 万円
(5) 農林水産業費	13 億 5,988 万円
(6) 商工費	5,147 万円
(7) 土木費	35 億 761 万円
(8) 消防費	4,933 万円
(9) 教育費	17 億 1,509 万円
(10) その他	3,825 万円
2 投資等	6 億 7,936 万円
(1) 投資及び出資金	1 億 5,593 万円
(2) 貸付金	894 万円
(3) 基金	5 億 1,449 万円
3 流動資産	8 億 2,557 万円
(1) 現金・預金	8 億 1,004 万円
(2) 未収金	1,553 万円
資産合計	123 億 338 万円

貸 方

【負債の部】

1 固定負債	38 億 9,007 万円
地方債	32 億 2,496 万円
退職給与引当金	6 億 6,511 万円
2 流動負債	3 億 9,326 万円
翌年度償還予定額	3 億 9,326 万円

【正味資産の部】

1 国庫支出金	8 億 6,946 万円
2 県支出金	6 億 6,615 万円
3 一般財源等	64 億 8,444 万円

負債・正味資産合計 … 123 億 338 万円

「バランスシート」とは

バランスシートは、町がこれまで蓄積してきた資産の状況や、その財源となった負債の状況などを表した報告書です。表の左側には資産、右側にはその資産を整備するために調達した資金の情報を記載しています。

特別会計・企業会計決算状況報告

国民健康保険事業		歳入	7 億 722 万 9 千円
		歳出	6 億 329 万 8 千円
国民健康保険 井川町診療所		歳入	1 億 2,400 万円
		歳出	1 億 2,400 万円
介護保険事業		歳入	5 億 4,040 万 6 千円
		歳出	5 億 3,415 万 8 千円
介護認定事業		歳入	3,436 万 6 千円
		歳出	3,214 万 1 千円
介護サービス事業		歳入	2 億 9,885 万 8 千円
		歳出	2 億 9,868 万 9 千円
老人保健事業		歳入	694 万 2 千円
		歳出	673 万 9 千円
後期高齢者医療		歳入	3,868 万 6 千円
		歳出	3,865 万 7 千円
下水道事業		歳入	3 億 5,635 万 4 千円
		歳出	3 億 5,615 万 8 千円
農業集落排水事業		歳入	7,012 万円
		歳出	7,010 万 6 千円
水道事業	収益勘定	歳入	1 億 2,484 万 7 千円
		歳出	1 億 2,204 万 2 千円
	資本勘定	歳入	0 円
		歳出	7,079 万 6 千円

▼用語をチェック▲

固定資産 ↓ 施設建設などにより整備された、長期に使用する資産。取得価額から減価償却費を差引いている
投資等 ↓ 出資金、貸付金、使用目的が限定されている基金残高
流動資産 ↓ 単年で回収、又は現金化が可能で、使用目的が限定されていない資金
固定負債 ↓ 一年以上経過してから支払いを要する負債
流動負債 ↓ 一年以内に支払いを要する負債
正味資産 ↓ 資産のうち、国・県からの補助金や税金等を財源とするもの。

【町の財政指標】

自治体の財政状況を分析するための様々な分析指数を総称して「財政指標」と呼んでいます。

■財政力指数（3カ年平均）

0.257

財政力指数とは、自治体の財政に力があるかを示す数値で、この値が高いほど自主財源（自治体から調達できる財源）の割合が高く、財政力が強いということになります。財政力指数が1を超える、国からの地方交付税の支給を受けられない不交付団体となります。

■実質公債費比率（3カ年平均）

14.2%

実質公債費比率とは、自治体の実質的な公債費（借金返済額）が財政規模に占める割合を示す数値で、この比率が25%を超えると財政の早期健全化が必要とされ、35%で財政再生団体となります。

■将来負担比率

72.0%

将来負担比率とは、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率を示す数値で、350%以上で財政健全化計画の策定を義務付けられる財政健全化団体となります。

9月定例会

議

会

9月定例町議会が9月14日から22日までの会期で開催されました。

初日の本会議では、町長の行政報告に続いて、4人の議員から一般質問が行われました。

今定例会では平成21年度各会計の決算認定が行われたほか、町から上程された平成22年度補正予算や国民健康保険条例改正などの案件が原案どおり可決・同意されました。

行政報告要旨

農作物の生育状況について

水稲の生育状況については、六月中旬以降の天候回復と夜温が高く推移したことから、七月十五日におけるあきた湖東農協の調べでは、あきたこまちで、草丈で平年比八ポイント長く、茎数では八ポイント少ない状況です。出穂期はあきたこまちで平年より三日程早い八月一日でした。秋田農政事務所による八月十五日現在の県中央部における作柄概況は「やや不良」と発表されています。病害虫の発生状況は、いもちについては大豆作あとの水稲に散見されますが、個人及び空散により防除対応したところとです。カメムシの発生状況は、当町の七調査地点のうち六地点で確認され、頭数においても前年比三倍もの発生となっており、適期の一斉草刈りの徹底指導や薬剤防除を実施したところとです。

大豆の生育状況については、播種後の発芽揃いなど初期生育は良好に推移したものの、生育不足の圃場も散見されましたが、六月下旬以降回復傾向となりました。また、七月十日の強雨により葉の黄化等湿害もみら

れましたが排水対策や追肥、中耕培土の励行を促したところとです。

次に、中山間地の有効作物として位置づけしてきたカボチャ栽培の状況ですが、今年からは主力を加工用から価格の有効な生出荷に変更し、指導機関の支援を得ながら取り組んでまいりました。出荷農家は前年より四名増の十名、出荷量は約三倍増の十五・九トンで、盆前に出荷を終えています。また、加工用チップについては、約二百三十キログラム、生換算で一・二トンを八月末に大阪の業者に発送したところとです。

また、加工用トマトについては、出荷農家数五名で昨年より八名の減、出荷数量も約九十ケース（十キロ入）減の六百五十ケースとなっています。



湖東総合病院について

本年第一回定例会で報告した内容に基づき、これまで厚生連、県、地元四町村の三者で協議している概要（湖東地区医療再編計画）について、湖東病院の方向性としては、秋田組合総合病院との緊密な連携体制と機能分担を図りながら、①地域の高齢患者を中心とする在宅を含めた内科系医療需要に対応する、②急性期治療終了後のリハビリテーション医療機能を担う、③地域の在宅高齢患者の容態悪化への対応を中心とした救急医療、④外科系診療科は外来主体で、手術機能は秋田組合総合病院への集約を図り、入院診療科は総合内科（内科・消化器科・循環器科）、整形外科、リハビリテーション科とし、病床数は百床程度、また、外来診療科は総合内科（内科・消化器科・循環器科）、小児科、外科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、泌尿器科（人工透析）、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科とし、常勤換算医師数を十一名程度としています。

病院の改築については、平成二十五年度の開院予定として、延床面積五千八百五十㎡、総事業費二十四億七千万円、このうち地元四町村が市町村振

興資金の無利子貸付を活用し、三億一千万円を負担し、県が十億七千万円を負担する内容となっています。

なお、改築開院後も経常的赤字に陥ることが見込まれ、安定的な運営を維持するために、不採算地区の公的病院に対する地元自治体（四町村）による運営助成一億二千三百万円の特別交付税措置を活用するとともに、平成二十五年度から平成三十九年度までの六年間、二千八百万円の運営費の負担を求められており、引き続き協議することとしています。

地域情報推進工事の進捗状況

四月に契約を締結した地域情報推進工事は、八月まで添架する電力柱や電話柱の状況把握やルート確認等の準備作業を進め、八月初旬からケーブルの架設を行っています。今後、町内各所でケーブル架設を行うとともに、十月から宅内配線工事を行い、運用開始に遅れが出ないように作業を進めていきます。しかし、工事期間が極めて短いことから、IP告知システムの宅内配線工事を実施するにあたっては、現在の有線放送設備の宅内配線の撤去も同時に進め、工事期間の短縮化を図る考えです。



◇可決された主な案件◇

■人事院規則の改正に伴い、「職員の勤務時間、休暇等に関する条例」等の一部を改正し、勤務時間を一日当たり八時間から七時間四十五分に改正しました。

■平成22年度平井町一般会計補正予算について、歳入歳出それぞれ1億7,130万円を追加し、予算総額を32億7,000万円としたほか、中学校建設事業の実施にあたり、屋内体育館を除く校舎棟の工事請負費及び設計監理業務委託費について9億4,940万円の継続費を設定しました。

補正の主な内容は、

◇地域雇用推進対策基金積立金	1,780万円の追加
◇農業集落排水事業特別会計繰出金 (うち繰上償還分)	1,850万円の追加 1,821万円
◇下水道事業特別会計繰出金 (うち繰上償還分)	5,580万円の追加 5,580万円
◇天神新聞線舗装補修事業費	327万円の追加
◇7月10日の豪雨に伴う災害復旧費	2,918万7千円の追加
◇有線放送使用料	430万円の減額
◇緊急雇用創出事業交付金	177万7千円等の減額

これにより、現在の有線放送加入回線宅とIP告知システム(新有線放送)架設回線宅間の通話ができなくなります。また、放送も新有線放送に切り替えた家庭では、当初(十月中)、一部利用できなくなりますが、十一月から新有線放送でも放送が可能となれば、工事の進捗状況を見ながら現在の有線放送設備(ケーブル、有線放送センター・分局内の機器類等)の撤去を行う予定です。町民の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いしてまいります。

なお、当初予算では今年十二

月までの使用料として九ヵ月分の使用料を計上していましたが、十月から一部の町民に対して放送が利用できなくなることで、一部町民間の通話がでなくなることで等から、本議会で、有線放送使用料三ヵ月分、四百三十万円を減額し、宅内工事期間中の有線放送使用料をい

ただかないことにしたいと存じます。

新有線放送使用料については、IRU契約の内容、電力柱・電話柱の添架料、機器保守料等を元に決定したいと考えていますが、現在の一ヵ月一千元より低い金額とする見込みです。

光インターネット接続サービスについては、これまでADSLサービスを利用してきて交換局から離れている等の条件により、期待する程のスピードが得られていない方や、大容量のサービスを受けることが難しい方、映像等のサービスを受けた方から大きな期待が寄せられているところと見られます。

町では、NTT東日本の協力を得て、産業文化祭会場に体験コーナーを設置する予定としていますので、この機会にサービス内容や料金等について詳しく説明を受けていただきたいと考えています。

なお、今年十二月十五日のサービス開始に向けて、NTT東日本やプロバイダ業者、またはそれらの代理店、家電量販店等で告知や電話並びに訪問勧誘が行われています。サービスを利用される場合は、契約内容を確認するとともに相手方の会社名、連絡先等を必ずメモする等、後日トラブルが発生しないよう相手方に書面での提出を求めるよう啓蒙してまいります。

また、サービス開始に伴って事前に料金の請求や、電話で口座番号を聞くようなことはありませんので、充分内容を確認しながら対応していただきたいと存じます。

◆主な公共工事等の発注状況◆

□公共施設省エネ・グリーン化推進事業 ▼日本国花苑内ソーラー街灯設置工事 契約額 12,138千円 ／株式会社アイセス ▼日本国花苑管理施設照明器具取替工事 契約額 2,992千円 ／有限会社鷺谷電気 □ふれあいの森整備支援事業 ▼日本国花苑遊歩道等整備工事 契約額 1,785千円 ／高勇建設 □社会資本整備総合交付金事業 ▼坂本新聞線舗装補修工事(二工区) 契約額 21,388千円 ／第一道路建設株式会社 ▼坂本新聞線舗装補修工事(二工区) 契約額 19,845千円 ／株式会社菅野組 □地方特定道路整備事業 ▼海老沢三号線改良舗装工事 契約額 4,641千円 ／有限会社鈴木建設 ▼赤沢大野地線舗装補修工事 契約額 7,297千円 ／第一道路建設株式会社 ▼大野地金山線舗装補修工事 契約額 3,465千円 ／秋田ニレキ株式会社 □辺地対策事業 ▼施田赤沢線(綱木沢橋)橋梁塗装工事 契約額 2,310千円 ／平野塗装工業株式会社 ▼施田赤沢線改良舗装工事 契約額 11,308千円 ／門間工業有限公司	□今戸一号线改良舗装工事 契約額 4,074千円 ／門間工業有限公司 □保野子一号线改良舗装工事 契約額 1,746千円 ／有限会社カツタ建設 □新聞一号线側溝改良工事 契約額 4,830千円 ／株式会社小林組 □松原線側溝改良工事 契約額 2,835千円 ／川原建設 □下村谷地中線側溝改良工事 契約額 2,068千円 ／川原建設 □施田館岡一号线側溝改良工事 契約額 1,375千円 ／川原建設 □新屋敷地区排水路整備工事 契約額 1,207千円 ／川原建設 □公共下水道効果的整備計画策定業務委託 契約額 4,410千円 ／東京上下水道設計株式会社 □中学校グラウンド芝生化工事 契約額 22,470千円 ／秋田支所 □中学校グラウンドバックネット等設置工事 契約額 4,515千円 ／株式会社小林組 □地域情報推進工事(一一二) 契約額 2,089千円 ／日東通信株式会社秋田支店 □平成二十四年度評価替えに伴う標準地(宅地・田)の不動産鑑定評価業務委託 契約額 1,806千円 ／エルケ不動産鑑定株式会社
--	---

※千円未満を切り捨て記載します。

10月1日は 「国勢調査」基準日です

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯を対象とする国の最も基本的な統計調査で、国内の人口や世帯の実態を明らかにするために5年ごとに行われます。

国勢調査にご理解とご協力をお願いします。

- 9月下旬に配布した「調査票」への記入をお願いします。
- 10月1日から調査員が調査票の回収に伺います。
- 調査票は、郵送での提出（役場総務課あて）もできます。郵送で提出した際は、訪問した調査員へその旨をお伝えください。

【問い合わせ】 役場 総務課 総務班
電話（874）4411／有線4561

循環器健診等の実施状況

去る六月二日から十日までの実質八日間の日程で、農村環境改善センターを会場に実施した循環器健診には、千五百八十人の方が受診し、受診者数では昨年より十二人少なく、受診率は六十六・〇％となりました。

また、循環器健診と合わせて実施した各種健診の実施状況については、胸部総合検診千三百四十一人、大腸がん検診九百八十三人、前立腺がん検診三百三十五人、肝炎ウィルス検査二十一人、歯科検診二百五十八人、動脈硬化の状態をみる頸動脈エコー検査は

百三十一人、家庭血圧及び心電計検査は三百十八人、中心血圧測定検査は五百四十三人、栄養指導八十四人の方が受診しており、五十五人の方には紹介状を渡し、すぐに医療機関を受診されるよう勧奨しています。

また、七月二十四日から三日間、町健康センター等を会場に、大阪府立健康科学センター並びに大阪大学の医師三名により行われた循環器健診結果説明会には、二百三十六人の方から出席いただき、結果表の説明と個別相談を受けています。なお、期間中、出席できなかった方々には、結果表を個人宛に送付しています。

今後は、要治療者への受診勧奨と、特定保健指導対象者への指導の充実を図るとともに、未受診者への受診督促を進めてまいります。

また、七月二日から十六日までの実質十一日間実施した胃がん検診には、三百二十五人の方が受診しています。

中学校建設事業について

中学校建設事業については、これまで意匠や平面図、立面図を示すとともに、建設地の造成、グラウンド整備等の準備工事を発注し、生徒の学習や施設利用に関し、影響を軽微にする方法で行ってきています。

校舎本体工事は、去る八月三十一日に南棟と東棟の建築確認申請を行っています。今回分割して申請するのは、建設終了後、完成部分の一時使用を容易にするためのものであり、この後、北棟や屋内体育館についても建築確認申請を行います。なお、校舎棟については、木造であるため、審査期間が比較的短期間で終了する見込みです。

工事は十月中の発注を予定しており、また、校舎本体の発注に合わせ、町民体育館と校舎の間にあるスポーツ交流館、自転車置き場等の解体を行い、本体工事の進捗に影響しないように準備を進めてまいります。

公用車の交通事故について

去る八月十日午前九時五十五分頃、井川町北川尻字下村十七番地四付近（通称五又路）にて、県道北の又井川線を役場から坂本方向に進行中の公用車（スズキエブリー）に、下村・谷地中線を海老沢方向から子どもセンター方向に進行していた五城目町の方が運転する普通乗用車が県道の交差点手前で停車しなかつたため、公用車助手席側に衝突しました。この事故で公用車は全損となったものの、運転者及び同乗の町職員と相手方の運転手の関係者三人は、いずれも軽傷ですんでおります。

10月1日から、有線放送

（シブ放送）の 宅内工事が始まります

12月15日から開始される「フレッツ光（光インターネット接続サービス）」の提供にともなって、NTTやプロバイダ事業者（代理店も含む）等から、町内各戸へ頻りに勧誘電話があり、対応に困っているとの相談が役場に寄せられてきています。

宅内への有線放送工事の 連絡があります

加えてこの後、新しい有線放送を設置するための宅内工事の実施にあたり、日程調整等のため、町が工事を委託している業者より、各戸へ連絡を取るようになります。

有線放送の宅内工事の実施を連絡する際は、原則として有線放送で連絡するほか、「町の有線放送の工事で宅内工事を実施する」旨をお伝えしますので、お間違えのないようお願いいたします。

※現在、有線放送に加入されていない家庭には、NTT電話で連絡します。

【問い合わせ】

役場総務課 総務班
電話（874）4411
有線 4561

これからも元気で長生きを

井川町敬老式



9月3日、平成22年度井川町敬老式が、町民体育館を会場に75歳以上の方297人が集い（対象者961人）、盛大に行なわれました。

開会に先立ち、この1年間に亡くなられた方々に対して黙祷が捧げられた後、米寿（88歳・対象者26人）、喜寿（77歳・対象者76人）、金婚夫婦（結婚50年・対象22組）に齋藤町長より記念品が手渡され、長寿と金婚をお祝いしました。



式典では、齋藤町長が「町内では一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦の世帯が増えてきており、互いに地域で見守っていくことが大事になってきている。健康に気をつけながらこれからも元気で過ごしていただきたい」と挨拶。その後、井川小・中学生による敬老作文コンクールの入賞者表彰や朗読が行われました。また、敬老者を代表して井内町内の山崎養悦さんが「互いに一日でも長生きして、社会に貢献していきたい」とお礼の言葉を述べられました。

午後からは、昼食を囲んでのお楽しみイベント。こどもセンター園児たちの踊りや、歌謡ショーなどで、大いに盛り上がりしました。

やさしさと笑顔 心のふれあい いつでも さくら苑開設10周年

介護保険制度の施行と時を同じくした平成12年4月、町の高齢者福祉の拠点施設として、綱木沢地内に整備された「さくら苑」が、今年で開設10周年を迎えました。

さくら苑は、町が施設を整備

し、社会福祉法人井川町福祉会が運営にあたる公設民営施設として、特別養護老人ホームをはじめとして、ケアハウス、老人短期入所生活介護、老人デイサービス、訪問介護、居宅介護支援活動を展開してきたほか、平成19年4月からは施設内に地



域包括支援センターを開設し、保健福祉、介護予防等機能を充実させ、町の介護・福祉の拠り所として地域に根ざしてきました。

去る9月25日、潟上市・八郎潟ハイツを会場に、さくら苑開設10周年記念式典が行われ、関係者ら70名余が集まりました。会では井川町福祉会の鈴木年明理事長が「新たなスタートラインに立ち、『よき相談、よき介護、よき環境』の目標に向け、役・職員共々努力していきたい」とあいさつされた後、これまで施設運営にあたり、尽力いただいた5団体・4個人に感謝状が贈られ、出席者一同、節目の喜びを分かち合いました。

【感謝状贈呈者】

▼佐々木力男氏（前嘱託医）▼鶯谷一晴氏（鶯谷歯科医院）▼井川小学校児童会▼井川中学校生徒会▼井川町消防団第七分団▼小野恵子創作バレエ研究所▼コール井川さくら▼湊 利典氏▼官能右泰氏（秋田公立美術工芸短期大学教授）



街のいい顔みつけた!



伝言板

みんなと楽しく活動してみませんか

第3回いきいき町民セミナー 「家庭でできる庭木の手入れ」

井川町では、どこのお家庭でも多かれ少なかれ木が植えられています。その手入れはどうしていますか。庭木や花木、生け垣など、家庭でできる手入れ、管理の仕方など、今よりちょっとだけ木に詳しくなれば、庭の手入れが楽しくなると思いませんか。

■日 時：10月15日(金) 午前9時30分

■会 場：井川町公民館

■内 容：「家庭でできる庭木の手入れ」

樹木と生け垣の剪定の仕方 外

指導／むつみ造園土木職員

■申込み：井川町公民館 (TEL 874-4422, 有線4443)

移動公民館

さまざまな活動を行っている「わらび座」を訪ねます。たざわこ芸術村や地ビール工場などの施設を見学し、午後は、わらび劇場で「山神様のおくりもの」を鑑賞します。

■日 時：10月20日(水) 午前8時30分

■場 所：井川町公民館 集合

■内 容：わらび座の施設見学とミュージカル
「山神様のおくりもの」の鑑賞

■参加費：1人5,600円

■募集人数：25人 (申込み順)

■申込み：10月15日(金) までに井川町公民館へ。但し、定員になり次第締め切ります。

第25回井川アップルマラソン

■日 時：10月17日(日) ■会 場：町民体育館

■日 程：受 付 午前7時30分～8時30分

開 会 式 午前9時

スタート (3キロペア) 9時30分

(5キロ) 10時15分

■参加費：○中学生以下 500円 ○高校生以上 1,000円
○ペア1組 1,000円

■申込先：町民体育館または公民館

※ 詳細については、9月15日全戸配布のパンフレットをご覧ください。

生涯学習だより 花いかだ

TEL(874)4422

有線4443

ウォーキング教室&自然ウォーク 紅葉の残る清流を散策

3回目は、森吉山麓のブナ原生林の中のノロ川の平坦で穏やかな溪流に沿って桃洞の滝を目指します。紅葉の残る清流と一緒に散策してみませんか。

■日 時：11月5日(金) 午前8時～

■集 合：井川町公民館

■コース：北秋田市森吉：約7キロ

森吉山野生鳥獣センターを出発、ブナの林をぬけ、ノロ川の流れに沿って巨大な一枚岩の桃洞の滝へ。

■参加料：1,600円 (弁当・入浴代等)

■定 員：30名 (申込み順) (※定員になり次第締切)

■持ち物：飲み物、タオル、雨具等

■申込み：10月28日(木) までに井川町公民館へ。

全町卓球大会

個人、団体どちらでの参加でもOKです。

■日 時：11月14日(日) 午前8時45分開会

■会 場：町民体育館

■参 加：団体チーム・男女混成3～4人
(シングルス2人・ダブルス2人)
個人 (シングルスのみ)

■申込み：11月12日(金) まで町民体育館へ
体育館 (TEL 874-3668、有線4285)

仮装でハロウィンを楽しもう in コミセン

■日 時：10月30日(土) 午後5時～7時30分

■会 場：井川町コミュニティセンター (施田)

■内 容：お菓子交換 きもだめし 外

■対象・募集人数：小学生40人 (※定員になり次第締切)

■参加費：200円

■申込締切：10月23日(土)

■申込・問合せ先：コミュニティセンター (有線 4321)

Let's play レクリエーションチャンバラ

■日 時：11月6日(土) 午後1時～

■会 場：井内児童館

■内 容：レクリエーションチャンバラ体験

■対象・募集人数：小学生40人 (※定員になり次第締切)

■申込締切：10月29日(金)

■申込・問合せ先：井内児童館 (有線 4030)

※「あつまれ!いかわっこ」は、小学校を通じて、配布する用紙で申し込みください。

あつまれ!いかわっこ

10月の公民館活動

教室・講座	開 催 日 時	会 場
和太鼓サークル	9日(土) PM5:00	公 民 館
井川高齢大学・大学院	26日(火) AM9:30	公 民 館

教室・講座	開 催 日 時	会 場
英 会 話 教 室	6日、13日、20日、27日(水) 初級 PM6:30 中級 PM7:30	公 民 館



9/9

アオコって何だ？ 井川小八郎湖水質学習会

この日、県の環境管理課 八郎湖環境対策室から講師を迎え、井川小4年生による八郎湖水質学習会が行われました。

これは「八郎湖の汚れの原因は何か？」から「汚れを無くすためにどういう取り組みが必要か」を学ぶ授業で、児童らは実際のアオコを手にしたたり、湖水や生活排水の水質分析実験を行い、水質環境保全の大切さを学んでいました。



9/11

洲崎遺跡を学ぶ 美の国カレッジ「あきた学地域講座」

秋田県生涯学習推進本部が主催する、美の国カレッジ「あきた学地域講座」が県内各地区で開催されている中、この日、町農村環境改善センターでは洲崎遺跡をテーマにした学習講座が開かれ、町内外から大勢が参加しました。

「洲崎遺跡の歴史的位置」と題した講演に、参加者たちは中世の日本海港湾都市と位置づけられている洲崎遺跡へ思いを馳せていました。



9/11

雨にも負けず、元気に走って！ こどもセンター運動会

この日、こどもセンター運動会が行われ、園児たちの元気に駆ける姿がありました。

未明から雨が降り続く天候により、会場を町民体育館内へ変更しての開催となりましたが、園児たちはそんなアクシデントにもめげず、元気に走り、跳ね、そして踊ります。懸命な園児たちの姿に、会場の家族たちからも大きな声援が送られ、笑顔いっぱいの日でした。



宝くじ助成金

町内掲示板（30基）を整備しました

井川町コミュニティ推進委員会では、宝くじ助成金を受け「町内掲示板」を整備しました。

この助成金は宝くじの普及広報を目的とした事業の一環として行われているものです。宝くじの収益金は、地域文化の振興やコミュニティ活動への支援等、地域振興のために広く活用されています。



**宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。**

宝くじは、広く社会に役立てられています。

9/12

糖尿病について考える 全町女性のつどい

地域の女性が集って、「学びあい、連携しあい、住みよい地域をつくる」ことを目的に、井川町婦人団体連絡協議会が主催する「全町女性のつどい」が開催され、会場となった環境改善センターに約100人が集いました。

今年のテーマは『糖尿病と健康食』。秋田大学医学部教授・山田祐一郎氏が講演し、参加者たちは真剣な表情で聞き入っていました。



9/16

手遊びでふれあい交流を温める こどもセンター・翠香苑交流会

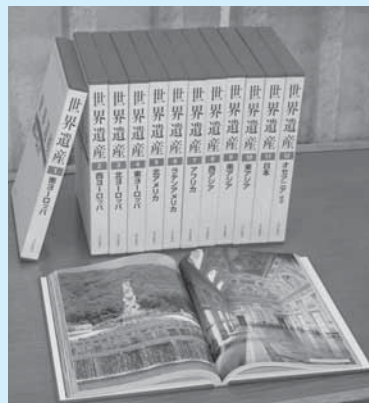
この日、こどもセンターでは老人保健施設翠香苑との交流会が行われ、翠香苑利用者約30人と交流を温めました。

会では、園児たちが歌と踊りを披露して翠香苑利用者たちを歓迎した後、利用者たちと一緒に手遊びでふれあい交流。園児たちの元気パワーをもらった高齢者たちからは、笑顔があふれ、心温まる一日となりました。



ありがとうございました

井内町内の山崎養悦さんから、社会学習活動へ役立ててほしいと井川町公民館へ、図書「世界遺産」（全12巻／毎日新聞社刊）が寄贈されました。



スポーツの結果です

8/29

第37回東北総合体育大会

□レスリング 成年フリースタイル 55kg級
第1位 高橋 哲（寺沢）

9/4

秋田県障害者スポーツ大会

□陸上 100m走（年齢区分2部／聴覚障害の部）
第1位 渡部 美代子（小泉）

臨時号

井中通信

発行：広報いかわ

こどもセンター園児たちと

交流したよ

9月1日、井川中グラウンドでこどもセンター・年長児との交流会が行われました。

生徒たちは普段あまり接することのない幼児とのふれあいを、心から楽しんでるようでした。小さな手のやわらかさ、おんぶした時の身体の重さ、温もり、そしてあどけないしぐさや純真な眼差しを実感することができた、貴重なひとときとなりました。生徒のみなさんも10年ほど前はこうだったですね。

生徒から寄せられた感想文を紹介します。



齋藤 柚穂さん (1年)

子供たちが暑くてもがんばっているのを見て、私も子供たちが喜んでくれるようにがんばろうと思いました。私は小さい子のスピードにあわせて走れるかと心配でしたが、ちゃんとスピードをあわせて走れてよかったです。最後におどりを覚えてかわいいなあと思いました。また交流したいです。



田中 瑠佳さん (1年)

年長児さんたちは、ちいさくてとてもかわいかったです。私はおんぶをしました。びっくりするくらい軽かったです。

そして、まだの子とか走り終わった子がほかの子たちの応援しているのがいいなと思います。年長児さんたちは元気だったので、私も元気になりました。

◆今月のトピック◆

- こどもセンターとの交流会
- 井川中体育祭グラフィティ
- 吹奏楽部「秋のコンサート」
- 新グラウンドへ芝生植え作業
- スポーツ大会の結果

渡部 悦史さん (2年)

今回の交流で一番印象に残っていることは、年長児がみんなで声を合わせて応援していた所がすごいなあと思ったことです。みんな声を合わせて応援するのは、大きくなっていくとそうそうない事なのですが、年長児のみなさんがやっているのを見てみると、昔、自分もやっていたのかなと考えさせられました。

三浦 祐太郎さん (2年)

僕は年長児と交流して思ったことは、自分も何年前か前まではこんなに小さくて軽かったんだろな、ということ。僕は子どもをおんぶして走りました。ランドセルを背負っているみたいでした。子供たちが楽しそうにしてくれて、とても嬉しかったです。僕も一緒に楽しむことができました。また機会があれば交流したいと思いました。

小林 夏実さん (3年)

こどもセンターの子供たちは、すごく小さくてかわいかったです。自分にもあんな小さいころがあったんだなあと思いました。

子どもたちに合わせて走ろうと思っていたら、意外に足が速くてびっくりしました。逆に手を引く張られてしまいました。いい体験ができてよかったです。

伊藤 美里さん (3年)

私は、弟や妹がいなくて、こんなに年の離れた子供たちと交流するのは、とても貴重な体験だったと思います。子供をおんぶする



伊藤 沙也香さん (3年)

子供たちが笑っていると、私も笑顔になりました。楽しそうに走ったり、おどったりしているのを見て、私たちもこんな時があったんだなあと思いました。

伊藤 茉梨奈さん (3年)

子供たちがとても楽しそうに走っていて、私もとてもうれしかったです。友達の応援を一生懸命して、すごくかわいいなと思います。

子供に接する時は、自然と笑顔になったし、やさしい気持ちになりました。





風になれ～駆け抜けた先に仲間の笑顔～

井川中体育祭

9日5月(日)／井川町民球場



井川中吹奏楽部は、今年8月に出場した全日本吹奏楽コンクール秋田県大会・中学校小編成の部において、3年連続銀賞を受賞しています。

一心響鳴

～みんなの心を一つに～

9月26日、井川中吹奏楽部による「秋のコンサート」が町農村環境改善センターで開催され、大勢の方が会場につめかけました。

このコンサートは、これまで積み重ねてきた練習の成果を披露するとともに、地域の方々に音楽を親しみ、楽しんでもらいたいと、毎年この時期に開催しているものです。



井川中吹奏楽部
「秋のコンサート2010」

新しいグラウンドへ
気持ちを込めて芝生苗植え

中学校グラウンドの芝生化工事が進められている中、9月10日には中学校全校生徒による芝生の苗植え作業が行われ、生徒たちは自らの手で一株一株の成長を願いながら、グラウンドへ芝生苗を植えていきました。



【今月の行事予定(10月)】

- 2日(土) 井中祭前日祭
- 3日(日) 井中祭
- 8日(金) 一学期終業式
- 9日～12日 秋季休業
- 13日(水) 二期始業式

大会の記録です

9/18・19

潟上市・南秋田郡
中学校秋季体育大会

【バレーボール(女子)】

優勝 井川中学校(※)

【卓球(女子団体)】

3位 井川中学校(※)

【柔道(男子団体)】

2位 井川中学校(※)

【〃(男子個人)】

66キ級 優勝 渡部悦史(※)

〃 2位 菅生達也(※)

〃 3位 岩谷一樹

60キ級 2位 貝田伊織(※)

55キ級 2位 澤橋海斗(※)

【〃(女子個人)】

44キ級 優勝 小沼愛麗(※)

(※) 全県大会出場

9/19

東北中学校相撲つがる市大会

団体戦 優勝 井川クラブ

個人戦 3位 安田 走

3位 齊藤将栄

※安田走さん(井川中)、齊藤将栄さん(井川中)、石川大治さん(五城目一中)の3選手が井川クラブとして団体戦に出場しました。

※このページは、中学校行事に焦点をあてたもので、定期コーナーではありません。

10月

くらしの 情報

◇役場窓口業務の時間延長◇

毎週水曜日は午後7時まで住民票、印かん証明書の発行等の窓口業務を行っていますので、ご利用ください。

役場の電話番号・メールアドレス

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>

ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課		
総 務 班	soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
税 務 班	zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町民課		
町 民 生 活 班	tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健 康 福 祉 班	kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産業課		
産 業 振 興 班	sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農 業 委 員 会	nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建 設 班	kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水 道 課	suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
出 納 室	suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
教 育 委 員 会	kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
公 民 館 (農村環境改善センター)		874-4422
議 会 事 務 局	gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

「インフルエンザワクチン」が季節性と新型と一緒に接種できます

昨年度までは、季節性インフルエンザワクチンと新型インフルエンザワクチンは別々に接種していましたが、今年度から一緒に接種することができるようになります。今年度は昨年度のように対象者の優先順を定めませんので、接種を希望される方は医療機関へ相談して接種してください。

■実施期間

平成22年10月1日～平成23年3月31日

▼井川町診療所で接種する場合

平成22年11月1日～12月28日

▼その他の医療機関については、それぞれに問い合わせてください。

□予約について

▼井川町診療所で接種する場合

平成22年10月1日から予約を開始

▼その他の医療機関については、それぞれに問い合わせてください。

□町の助成対象者と助成額

▼65歳以上の高齢者、または60歳以上65歳未満の方で心臓やじん臓、呼吸

「特設行政相談所」を開設します

10月18日から24日までは、秋の行政相談週間です。行政機関や公団・公庫などの仕事に関する相談に行政相談員が応じ、解決のお手伝いをします。次のとおり相談所を開設します。

□日時 10月19日(火)

午後1時30分～4時まで

□会場 農村環境改善センター

□相談員 工藤智敬相談員(今戸)

【問い合わせ】総務課 総務班

電話(874) 4411/有線4562

日本国花苑内で犬の散歩をされる方へ

日本国花苑を誰でも気軽に、そして安全にご利用いただくため、苑内で犬の散歩をされる方はマナーを守り、必ず飼い犬にリードを付けて、野放しにしないようにお願いします。

【問い合わせ】定住促進センター

電話(874) 2503/有線0000

10月は「土地月間」です

自分勝手な土地利用は周りの人々の生活や自然環境に影響をあたえ、将来の人々にまで迷惑をかけることになるかもしれません。快適な生活環境を守るため、大規模な土地取引には国土利用計画法に基づく届出が必要となります。

※井川町地内(都市計画区域外)では10,000㎡以上の土地取引を行った場合、契約締結日から2週間以内に届け出が必要となります。

【問い合わせ】総務課 総務班

電話(874) 4411/有線4561

9月に入ってから、井川町内で熊の目撃情報が増加しております。

山間のみならず、住宅地付近での目撃情報も寄せられていますので、昼夜間を問わず外出される際は十分気をつけてください。

また、熊を目撃した際は、速やかに警察もしくは役場 産業課まで連絡してください。

□集団接種について

・今年度も小学生・中学生を対象とした井川町診療所医師による集団接種を予定しております。くわしくは、後日お知らせします。

・こどもセンター園児及び在宅幼児を対象とした集団接種は行いません。かかりつけ医にご相談ください。

・井川町診療所では高齢者に対する集団接種も予定しております。予約は直接、診療所窓口（有線4391）まで各自で行ってください。

□受診の際の注意事項

・接種日に熱がある（37.5度以上）方や、医師が不適当と認めた場合は接種を受けることができません。

・予診の結果接種できなかった場合でも、料金が生じることがあります。詳細については、各医療機関へ問い合わせてください。

【問い合わせ】

井川町インフルエンザ相談窓口
（井川町健康センター内）
電話（874）3300／有線4455

【国保の窓口から】循環器健診未受診者の基本健診を実施

平成22年度基本健康診査を実施します

今年6月に実施した町の循環器健診を受けていない国保加入者（40歳以上）を対象とした『基本健康診査』を次のとおり実施しますので、この機会に受診されますよう、お知らせします。

□対象者 40歳以上の国保加入者（75歳未満の方）で、町の循環器健診を受けていない人

□受診料 無料

□実施期間 10月4日（月）～22日（金）

□受付時間 午後1時30分～午後4時

□実施場所 井川町診療所

□健診内容 問診、身体計測、診察、血圧測定、検尿、心電図、血液検査

※あらかじめ予約が必要となります。

※予約された方には後日、受診券や質問票などを郵送します。

【申込み・問合せ】井川町診療所
電話（874）2215／有線4391

国民健康保険「被保険者証」の更新はお済みですか？

国民健康保険被保険者証（保険証）の更新を、9月下旬から役場町民課窓口で行っています。

古い保険証は有効期限が平成22年9月30日となっています。保険証の更新がまだお済みでない方は「印鑑」と「有効期限が過ぎた保険証」をお持ちのうえ、役場町民課窓口で手続きくださるようお願いいたします。

【問い合わせ】町民課 健康福祉班
電話（874）4417／有線4432

【ごみ】可燃・不燃粗大ごみ／特定処理困難物を収集します

町では、燃える粗大ごみ・燃えない粗大ごみ及び特定処理困難物を収集します。

□収集日 10月17日（日）
9時～12時まで受付

□集積場所 町清掃センター（宇治木）

【問い合わせ】町民課 町民生活班
電話（874）4416／有線4441

乳がん・子宮がん検診のお知らせ

6月に申込みの受付を行った「乳がん・子宮がん検診」を、次の日程により実施しますので、受診申込み者は、忘れずに受診してください。

今回の検診は、秋田県総合保健事業団による集団形式で行います。

□検査日 10月4日（月）、12日（火）

□会場 井川町健康センター

□受付時間 12時～13時

※受診申込み者には、事前に受診券を同封したお知らせ通知を送付しています。

通知の内容をよく読み、当日持参するものなどを確認のうえ、受診してください。

【問い合わせ】町健康センター
電話（874）3300／有線4455

■収集対象品目と手数料

○燃える粗大ごみ

収集手数料 500円	タンス、本棚、テーブル、机等の大型のもの
収集手数料 100円	布団、マットレス、座布団、椅子、ジュタン・カーペット等の小型のもの

○燃えない粗大ごみ

収集手数料 500円	電子レンジ・ビデオ・ 大型ストーブ等
収集手数料 100円	自転車・三輪車・小 型石油ストーブ・ガ ス台・乳母車・扇風 機等

○特定処理困難物

収集手数料	500円
スプリング入りのマットレス・ホームタンク・石油ボイラー (この3品限定)	
収集手数料	100円
消火器のみ	

【注意事項】

▼家電リサイクル法により、テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・エアコン・洗濯機は、町では収集しません。

▼家庭用パソコン、モニター類は収集しません。

▼農機具・古タイヤ・バッテリーは受け付けません。

▼老人世帯等により、集積場所への搬入が困難な方は、役場町民課へ相談してください。

「福祉のしごとセミナー」を開催します

社会福祉を目的とする事業に従事したい方や、福祉に関しての資格を取得したい方、福祉に関心を持っている方等を対象に「福祉のしごと」を分かりやすく説明します。当日は、社会福祉施設職員から職場説明や講話をいただき、県内の福祉職場の現状や職種、資格取得方法等について情報提供し、個別相談もお受けします。

□日時 10月30日（土）

午前9時30分受付（午前10時開会）

□会場 秋田県社会福祉会館

10階大会議室

秋田周辺広域市町村圏協議会主催

「地域の特産品」を販売します

秋田周辺広域市町村圏協議会では、協議会を構成する秋田市、男鹿市、南秋田郡（五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村）の特産品の販売を行います。で、多数の来場をお待ちしています。なお、当日は、道の駅の収穫感謝祭と潟上市が実施する秋田・岩手横軸連携フェアも同時開催します。

□日時 10月9日（土）

午前10時～午後3時

□会場 道の駅「しょうわ」

【問い合わせ】

秋田周辺広域市町村圏協議会事務局

電話018（862）80057

□対象 福祉の仕事希望する方及び福祉に関心を持っている社会人、学生（大学・短大・専門学校）等

□内容 講話「福祉の担い手に求められることは」、ハローワークによる福祉・介護関係の求人状況説明、各社会福祉施設職員から福祉の職場・職種説明、各職種コーナーでの個別相談、事務局職員による個別相談・登録業務

【申込み・問い合わせ】

秋田県福祉保健人材・研修センター

電話018（864）2880

平成22年度違反建築防止週間

10月11日（月）から10月17日（日）

までは違反建築防止週間です。

この週間は、住民の皆様には建築基準法の目的や内容についてもっと知っていただき、違反建築の防止を図るとともに、建築に関する様々な取り組みを行うことによって建築物の安全性の確保と良好な住環境をつくることを目的として全国的に行うものです。

10月13日（水）には県内各地で一斉公開建築パトロールを実施します。

【問い合わせ】

秋田県建設交通部 建築住宅課

電話018（860）2565

駐在所だより

井川警察官駐在所 有線4421

電話（874）2345

みんなでつくる安心の街

10月11日から20日まで「全国地域安全運動」を実施します。

▽地域安全運動の目的

地域安全運動は、防犯協会をはじめとする地域安全に資する関係機関、団体及び警察が、期間を定めて地域安全活動をさらに強化するとともに、その相互間の連携の一層の緊密化を図ることにより、地域安全活動の効果を最大限に上げて一層の浸透と定着を図り、安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的として行われるものです。

▽全国の運動重点

- ・子どもと女性の犯罪被害防止
- ・住宅を対象とした侵入犯罪の防止
- ・万引き、自転車盗の防止

▽秋田県の運動重点「無施錠対策」

県内における無施錠率（7月末現在）は、車上ねらいが80・0%、住宅対象侵入窃盗が83・2%、自転車盗が68・8%と極めて高い状況になっております。本年は「無施錠による被害防止」のため、①無締まりの防犯指導、②広報媒体を活用しての広報啓発活動などを推進します。

▽10月11日は、

「安全・安心なまちづくりの日」

地域安全運動初日は各地域において街頭キャンペーン等が行われます。

「読書推進フォーラム／秋田県読書フェスタ」を開催します

●読書推進フォーラム2010

□日時 10月17日（日）

午後1時～午後4時45分

□会場 秋田県児童会館大ホール

（けやきシアター）

□講師 椎名 誠氏

※入場は無料、事前の申込み不要。

□主催 秋田県、秋田県「読書と図書活動をすすめる議員の会」、秋田魁新報社

●秋田県読書フェスタ

□日時 10月17日（日）午前9時～

□会場 秋田県立図書館、秋田県児童会館、秋田県生涯学習センター

※各会場でのイベント内容については問い合わせください。

□主催 秋田県教育委員会

【問い合わせ】

秋田県企画振興部総合政策課

電話018（860）1216

第47回 井川町産業祭

第39回 町民文化祭

□とき 10月23日(土)・24日(日)

□会場 井川町農村環境改善センター

井川町役場庁舎2階

井川町健康センター

10月23日(土)

○各展示コーナー(9:00~17:00)

産業展(農産物、食品加工、農産加工品の展示、お楽しみ抽選会)

農協展(農作物栽培暦等の展示)

商工展(事業所製造品の展示)

文化祭(書道、絵画、写真、手芸、生け花、盆栽、フラワーアレンジメント、文芸作品、井川小ふれあい学習作品など展示)

福祉展(老人福祉展、障害者福祉展)

健康展(健康チェックコーナー、試食コーナー／食生活改善推進協議会 10:00~14:00)

彫刻展(彫刻コンクール入賞作品の展示)

10月24日(日)

○各展示コーナー(9:00~14:00)

○出店コーナー

○歌と踊りのつどい(10:00~13:30)

○お茶会(9:00~)

○表彰式および祝賀会(15:00~)

○地上デジタル放送受信相談コーナー
(23日 9:00~16:00)
(24日 9:00~14:00)

○光インターネット体験コーナー
(23日 10:00~16:30)
(24日 10:00~14:00)

◆農産物等の出品規格

▽水稲10株 ▽玄米1.5kg ▽大豆2
ℓ ▽株大豆5株 ▽小豆2ℓ ▽ゴ
ボウ10本 ▽タマネギ5個 ▽ニン
ジン5本 ▽ネギ10本 ▽ダイコン
2本 ▽長イモ2本 ▽カボチャ2
個 ▽キャベツ2個 ▽ハクサイ2
個 ▽ホウレンソウ2束 ▽雑穀2
ℓ ▽その他(大きいもの、珍し
いもの等)

◆食品加工の内容について

▽食品加工(米粉、乾物類、漬物、
大豆、瓶詰、缶詰、食品加工
料理など)
今年は「米および米粉を使った
加工食品」と「自慢する私や井川
の名物料理や郷土料理」を募集し
ます。

出品時に「調理レシピ」を必ず
添えてください。
また、食品加工の出品にあたり、
次の点にご留意ください。

- ①地元の食材を使ったもの
- ②素材の旨みを生かしたもの
- ③塩分・糖分の量に工夫がされて
いるもの

◆農産物等の出品受付

□受付日時

10月22日(金) 9時~11時

□受付場所 井川町役場2階

今戸コミュニティセンター

※食品加工の出品物は、役場2階

まで持参してきてください。

【問い合わせ】

役場 産業課 有線4546

電話(874)4418

◆町民文化祭の出品受付

□受付日時

10月21日(木) 13時~17時

10月22日(金) 9時~12時

□受付場所 井川町公民館

※町民文化祭への出品物に関して
の規格は特にありません。

【問い合わせ】

井川町公民館 有線4443

電話(874)4422

◆老人・障害者福祉展の 出品受付

□受付日時

10月22日(金) 9時~11時

□受付場所 町健康センター

【問い合わせ】

役場 町民課 有線4432

電話(874)4417

地デジのこと、 なんでも聞いてください

秋田県テレビ受信者支援セン
ター(デジサポ秋田)では、町の
産業祭期間中、同じ会場内で「地
上デジタル放送受信サポート相談
会」を開催します。

受信エリア、受信方法、受信状
況の調査についてなど、地上デジ
タル放送についての相談や質問に
お答えします。

□日時

10月23日(土) 9時~16時

10月24日(日) 9時~14時

□会場 井川町役場大会議室

フレッツ光ではじまる新生活
あなたも体験してみませんか

町内で、今年12月15日にサービ
スが開始される「フレッツ光」に
ついて、町の産業祭会場内で体験、
相談会を開催します。

□内容 「光」を使った映像サー
ビスの視聴体験、手続きや費
用についてなど「光」に関す
る相談コーナー

□日時

10月23日(土) 10時~16時半

10月24日(日) 10時~14時

□会場 井川町役場大会議室

【問い合わせ】

役場 総務課 有線4561

電話(874)4411

見て！ みて！

「ままこくらぶ」からのお知らせ

さくら*ままこくらぶは、子育て中のママを中心とした育児サークルです。ママひとりでの参加も大歓迎！

①おそとでままここ

□日時 10月14日（木）10時から
□場所 日本国花苑えんぴつ広場集合
※飲み物・おやつなど各自持参。雨天の場合は今戸児童館へ。

②ままこ*カフェ

□日時 10月28日（木）10時～12時
□場所 今戸児童館
□参加費 お茶・菓子代として200円
※申し込み不要。マイカップを持参。
※くわしくはブログをご覧ください。

<http://blog.go.ne.jp/sakuramamacoco/>

【問い合わせ】さくら*ままこくらぶ
電話（874）3707（藤田）
有線 2812（中山）

ワーク・ライフ・バランス講演会

自閉症の子どもとうつ病の妻を守りながら、東レ取締役になった佐々木常夫氏が「仕事も家族もあきらめない！ワーク・ライフ・バランス」をテーマに講演を行います。

□日時 10月22日（金）
14時30分～16時30分
□会場 秋田市文化会館小ホール
□受付 10月15日（金）まで
※参加料金は無料。要事前申込み。
【問い合わせ】秋田県男女共同参画課
電話018（860）1555

知っていますか？「建退共制度」

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

- ・加入できる事業主：建設業を営む方
- ・対象者：建設業の現場で働く人
- ・掛金：日額310円

【問い合わせ】
建設業退職金共済秋田県支部
電話018（823）5495

医療講演会とスマート電子白杖体験会を開催します

□日時 10月31日（日）
□会場 県社会福祉会館
①白杖体験会（受付10時から）
講師 岡安光博先生（秋田県立大）
②講演会（受付13時30分から）
「網膜色素変性症の診療と治療の現状」
講師 町田繁樹先生（岩手医科大）
※参加費無料。事前申込み必要。
【問い合わせ】日本網膜色素変性症協会
秋田県支部・小林
電話0183（62）4191

法務局なんでも相談所を開設します

秋田地方務局では、日中お忙しい方のために、平日の夕方に「法務局なんでも相談所」を開設します。お気軽に御利用ください。

□日時 10月14日（木）～15日（金）
午後4時～午後7時
□会場 秋田地方務局
□相談内容
①登記（相続、売買、境界トラブルなど）、②戸籍・国籍（婚姻、離婚、国籍取得など）、③供託（地代、家賃、給与差押えなど）、④人権（近隣関係、いじめなど）
・法務局職員等が相談に応じます。
・事前の予約は必要ありません。
・相談は無料で、秘密は厳守します。
電話相談受付018（862）1428
【問い合わせ】秋田地方務局総務課
電話018（862）6531

秋田県土地家屋調査士会

登記手続きなどに関する相談所を開設

秋田地方務局と秋田県土地家屋調査士会では、表示登記制度創設50周年及び土地家屋調査士制度制定60周年を記念し、登記手続きなどに関する相談所を開設します。相談は無料で、秘密は厳守します。お気軽に御利用ください。

□日時 10月17日（日）
午前10時～午後4時
□場所 イオン秋田ショッピングセンター
3階「イオンホール」
□相談内容 土地の境界に関するトラブルや悩み、土地や建物の登記についての困りごと
※当日は、距離当てクイズ、測量機器の展示なども行います。

【問い合わせ】秋田地方務局総務課
電話018（862）6531

初級障害者スポーツ指導員養成講習会（日本障害者スポーツ協会公認）

□講習日 11月6日（土）、7日（日）、
13日（土）の3日間
□会場 県社会福祉会館
□定員 30人
□受講料 無料
□受付期間 10月15日（金）まで
※講習会テキスト代4,000円、認定申請手續料8,500円は別途徴収。申込みは郵送又はFAXにて事務局へ
【問い合わせ】
秋田県障害者スポーツ協会
電話018（864）2750

「ちびっこスギツチ広場」開催
お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん。家族みんなでこどもと一緒に楽しい時間を過ごしましょう。スギツチも来るよ。
□日時 11月6日（土）
午前10時から正午
□場所 秋田地域振興局
（秋田中央保健所）
□対象 小学校未就学児童とその家族（父母、祖父母等）
□内容 体操、絵本の読み聞かせ、手作り工作コーナーなど
□持ち物等 動きやすい服装（くつを脱いで過ごします）、飲みもの、着替えなど
※参加無料、託児あり（利用は、10月29日（金）まで申込み）
【問い合わせ】秋田地域振興局
福祉環境部企画福祉課
電話018（855）5171

ぼくたち、むしばなかったよ

1歳6カ月児健診で、
むし歯のなかったこどもたちです

「わいわい広場」まぐろっど

☆実施日 毎週月曜日

☆時 間 9時30分～11時30分

☆10月の予定

日	内 容	場所
4日	絵本の読み聞かせ	健康センター
12日	秋の自然を楽しもう (雨天時は健康センター)	国花苑
18日	体を動かして遊ぼう	健康センター
25日	葉っぱや木の実で遊ぼう	こどもセンター

※事前の申込みは不要。自由に参加できます。

わいわい広場だより

「寝る子は育つ」は本当だった！！

成長に必要な様々なホルモンは夜中、睡眠中に活発に分泌されることがわかっています。それがちょうど22時過ぎから2時頃。つまり、0時過ぎにぐっすり眠っている状態をつくるのが、子どもの成長にはとても重要で、早寝が必要な理由はここにあるのです。遅寝した分、朝寝や昼の睡眠で補えるものではありません。

「みんな何時に寝ているの？」

子どもの睡眠時間の目安は、1歳児で11から13時間、1歳半～3歳児で12時間、4～5歳児では10時間といわれています。

早寝早起きの習慣をつけるには「いきなり30分早起き」することをお勧めします。寝不足の場合、早く起こしてぐずつくのは当たり前。起こしたら「こちょこちょ」したり、ちょっとしたスキンシップで遊んであげましょう。

【問い合わせ】

井川町健康センター

電話(874)3300/有線4455

井川町こどもセンター

電話(874)4152/有線4305



小坂 昊ちゃん
(羽立)



渡部 宗大ちゃん
(小泉)



粉山 煌輔ちゃん
(仲台)



菅生 蒼真ちゃん
(さくら)



伊藤 嶺ちゃん
(今戸)



二田 一晟ちゃん
(宇治木)

保健だより●10月分

健康相談・母子健康手帳交付・わいわい広場

月 日	健 診 名	内 容	時間・会場
10月4日 18日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00～17:00 健康センター
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票の交付 保健指導、栄養指導	

すくすく学級・乳児健診

月 日	健 診 名	対 象 者	内 容	受付時間・会場
10月15日 (金)	すくすく学	H22年7月生まれ	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30～9:45 健康センター
	乳児健診	H21年10月、12月、 H22年3月、6月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00～13:30 健康センター

○健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく

○7ヶ月児(H22年3月生まれ)は離乳食指導がありますので1時までには受付を済ませてください

予防接種

月 日	区 分	対 象 者	受付時間・会場
10月7日 (木)	3種混合 予防接種	初回：平成21年10月5日～H22年7月8日 生まれ児および7歳未満で未実施児 追加：1期初回(3回)終了後、1年を経た児	13:30～14:00 井川町診療所
10月14日 (木)	MRワクチン 接 種	1期：平成20年10月12日～H21年10月15日生 2期：平成16年4月2日～H17年4月1日生	13:30～14:00 井川町診療所
11月4日 (木)	3種混合 予防接種	初回：平成21年11月2日～H22年8月5日 生まれ児および7歳未満で未実施児 追加：1期初回(3回)終了後、1年を経た児	13:30～14:00 井川町診療所

子宮がん・乳がん検診の予約

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
秋田組合総合病院	電話予約は毎週月～金曜日の13:30～16:30 検診当日は8:00までに病院2階健康センターへ	病院・福祉活動室 電話880-3013
湖東総合病院	※子宮がん検診のみ 電話予約は毎週月～金曜日の8:30～17:00	病院・福祉活動室 電話875-2100

食生活改善推進員養成講座

月 日	内 容	受付時間・会場
10月26日 (火)	・ウォーキング ・健康づくり総論(講話)	9:30～12:00 健康センター

みんなの ひろば



嶋崎 史佳さん(海老沢)

しょう来、みんなを楽し
ませることが出来る
声優になりたいです。



佐々木花津さん(保野子)

治すのがむずかしい
動物も治せるような、
じゅう医になりたい。



菅生 彩夏さん(大 麦)

私の夢はみんなに笑い
や感動を届けるまんが
家になる事です。

短 歌

井川短歌会詠草

限りある命にあれば老いたれど心に花を添えて生きたし
実り肥の多くやりしを悔いおれば夜半降る雨にしばし眠れず
鈍くなる頭の回転思いつつ友に語れば友もうなずく
渾身をしばりし蟬の啼きやみぬ切なく思う夏の別れを
助け合い共に励まし米作り季節は重なり金婚祝う
熱帯に住めるごとくにこの夏は日本列島に酷暑続けり
みずからを宥めつつ過ぎしこの夏も朝夕涼しく熱き茶を飲む
咲けば散る定めをもてる朝顔にひと日限りの美しさを見る
土器で作る狐の嫁入り人形を孫の祝いに娘は持ち来たり
点滴の続きし彼の日思い出ず中学生の孫の健やか
結ばれて食われてゆくは虫のみにあらず見聞きする人の世界も

鈴木ヒロ子 遠藤恵美子 工藤 美穂 伊藤千代美 渡辺 京子 斎藤富美男 児玉千代子 伊藤ミヤ子 小林 タミ 伊藤 陽子 すぎきいさお

ジョナサンの 楽しい英会話



Money Matters (about money)

お金について

In America, it is very common to use credit or debit cards.

アメリカではクレジットカードやデビットカードを使うのが普通です。

People do not carry much cash.

人々は、あまり現金を持ち歩きません。

If cash is needed, ATMs are free and usually open 24 hours a day, 7 days a week.

現金が必要なときは、ATMは無料で、さらに毎日24時間開いています。

It is very convenient, but sometimes easy to spend too much money!

とても便利ですが、時として簡単にお金を使いすぎてしまいます。

Store clerk : The total is 43 dollars and 25 cents.

店員：合計で43ドル25セントになります。

Bill : Let's see...uh oh, I only have 40 dollars. Do you accept VISA?

ビル：ええと、んー、わお、40ドルしかなかった。

VISAカードは使えますか？

Store clerk : Sure.

店員：使えますよ。

Bill : Credit card. Here.

ビル：クレジットカードにします。どうぞ。

Store clerk : Please sign here. Have a nice day.

店員：ここに署名をお願いします。ありがとうございました

Bill : Thanks, you too.

ビル：こちらこそ。

10月のカレンダー

- 1日(金) 国勢調査期日
- 3日(日) 井川中学校文化祭
- 14日(木) 老人スポーツ大会(町民体育館)
- 17日(日) 井川アップルマラソン
(町民体育館前集合)
- 23日(土)・24日(日)
井川町産業祭・町民文化祭
- 29日(金) 農業委員会総会
- 30日(土) 井川小学校学習発表会

11月

- 13日(土) 首都圏ふるさと井川会
(東京都・日本青年館)

図書カードが当たる

広報クイズ No.230

◆今月の問題

- (1) 平成21年度一般会計の歳出決算額はいくらでしたか?
- (2) 9月3日に行われた井川町敬老式。今年の対象者数は何人でしたか?

◆応募の方法

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢を記入してください。

◆あて先

〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1
井川町役場 総務課 広報担当まで

◆しめきり

10月20日(水) 当日消印有効

クイズの正解者の中から抽選で3人の方に図書カードをプレゼントします。

前回の答えは、(1) 坂本・大野地町内 (2) 71人でした。

わが家のアイドル



熊岡
結夢ちゃん(1歳)

海老沢町内

母・慈子さん
父・雅也さん

好き嫌いせず、
何でも食べて
丈夫に育ってねっ!

ガンバル高校生 237



国 学 館 高 校
陸 上 部

鷲谷 凌さん(2年・さくら)

短くなった陽が秋空に傾きかけた放課後の八橋陸上競技場。スターティングブロックに足をかけ、小さく息を吐く。ふと、彼を取り囲む空気が静止する錯覚を抱いた瞬間、身長185センチの大柄な体が一気に躍動し始める。今月は、ダイナミックなフォームで競技場トラックを駆けている国学館高校陸上部の鷲谷凌さんを紹介しします。

競技種目は「二〇〇メートル走、四〇〇メートル走、四〇〇メートルハードル。チーム対抗の四〇〇メートルリレー、一六〇〇メートルリレー。中でも好きなのは二〇〇メートル走と、アンカーを務める四〇〇メートルリレーです。練習はきついけど、走りきった後に何にも代えられない楽しさを感じます」と話します。

「スタート時の瞬発力には自信がありますが、これからは筋力と持久力をどこまでつけていけるか」と課題を自己分析。エントリ種目も多く、自身をハードワークで鍛え上げている最中。「高校から始めた陸上競技に周囲とハンディキャップを感じることもある」とのこと。それを補って余りある程に恵まれた体格は、未知の伸びしろを感じさせ、来夏にはもう一回り以上、成長した姿が期待されます。

人口などの動き

(9月1日現在)

人 口 男	2,617 人 (- 47)
女	2,944 人 (- 68)
計	5,561 人 (- 115)
世帯数	1,775 戸 (- 12)

() 内は前年同月との比較

慶

弔

だより

(8/21~9/20 届出)

■お誕生おめでとう

齋藤	真帆 (拓 、 真紀子)
古戸	仁子 (裕也 、 由美子)
渡部	嗣道 (和朝 、 聖子)
高橋	志優 (哲 、 優子)
藤田	侑羽 (正木 、 美由紀)

(4月からの出生数 12 人)

■ご結婚おめでとう

中山	司 (小今戸)
鎌田	和美 (潟上市)

■お悔やみ申し上げます

伊藤	ミツエ (85 歳 ・ 坂 本)
伊藤	嘉子 (72 歳 ・ 中下村)
鎌田	志ず (86 歳 ・ 今 戸)
伊藤	シエ (90 歳 ・ 大 倉)
森田	悦子 (77 歳 ・ 小今戸)

お願い：〴〵慶弔だより、に氏名等の掲載を希望されない方は、届け出の際に「戸籍窓口」へ申し出ください

善意

■地域福祉基金・ふるさとづくり基金へ

- ・秋田市の石井正幸さんより、亡父 鎌造さんの香典返しとして
- ・大倉町内の伊藤喜巳男さんより、亡母 シエさんの香典返しとして
- ・ふるさとづくり基金へ、東京都の加藤俊子さんから寄付がありました

“ありがとうございました”



鈴木 法明／二科展で特選受賞。
現代日本彫刻展、埼玉県展、荒川
リバーアートコンテスト、足立区
野外彫刻コンクール等で受賞多数。

出会う (meet with)

チタン

(120 × 340 × 100cm)

鈴木 法明 (埼玉県)

苑地のメインストリートをまっすぐ進むと左手にグランドゴルフ場が広がる。「出合い」はその道のすぐ脇にある。

森の中の一シーン。散歩していた犬が切り株の上の蛙に出会った。とつさのことだったのだろうか。お互いに一瞬立ちすくむ。犬は興味津々、蛙はビックリ。目を大きく見開いてじっと見つめあう。少し体を引き、後ろ足に力を込めた犬の態勢は跳びかかるには万全だ。精一杯前につきだした鼻がユーモラス。右耳はわずかの音も聞きもらすまいと少し持ち上げている。一方、蛙は後ずさり。切り株の端つこに踏みとどまって「目をそらしたら負け」とじっと犬を見据える。緊張の一瞬なのにどこかのどかで楽しい。誰もが出会ったことがありそうな気がするシーン

という設定も心にくい。

この作品はチタンの板をつなぎ合わせて作られている。「チタン」という素材は、桜の森では初めての登場だ。アクセサリや白い絵の具の材料にも使われているから、名前に聞き覚えのある方も多いだろう。とても安定した材料で金やプラチナと同じくらい強い耐蝕性がある。作品全体は銀色に輝いているが、ところどころ青みがかって、時には虹色に見える。この色合いの変化は、光と酸化したチタンの表面にできた薄い皮膜がくり出すのだ。

緑の芝生の上で見つめあう虹色の二匹。皆さんも是非ちよつとしたストーリーを楽しんでみてはいかが。

(財) 平野政吉美術館館長
小笠原 光

第 22 回首都圏ふるさと井川会

□日時 11月13日(土) 14時～

□会場 日本青年館 4階「大鶴」
(東京都新宿区)

※参加を希望される方は、総務課まで連絡してください。

【問い合わせ】総務課 総務班

電話018(874)4441/有線4577

施設の利用状況 (8月)

() 内は4月からの累計

■町内無料巡回バス	2,230 人 (12,252 人)
■環境改善センター	450 人 (5,034 人)
■歴史民俗資料館	25 人 (64 人)
■町民体育館	922 人 (5,847 人)
■町民武道館	128 人 (2,387 人)
■町営野球場	1,360 人 (5,225 人)
■スポーツ交流館	48 人 (418 人)
■定住促進センター	972 人 (6,063 人)
■日本国花苑施設	1,002 人 (8,142 人)
■老人福祉センター	1,252 人 (6,925 人)
■ごみ処理場	111 t (447 t)
■し尿処理場	43 kl (294 kl)